

ネイティブバチルス・メガテリウムジアフォラーゼ (NADH)

Cat. No. DIA-142

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 酵素学において、NADPH脱水素酵素は、化学反応 $\text{NAD(P)H} + \text{H}^+ + \text{キノン} \rightleftharpoons \text{NAD(P)}^+ + \text{ヒドロキノン}$ を触媒する酵素です。この酵素の4つの基質はNADH、NADPH、H⁺、およびキノンであり、3つの生成物はNAD⁺、NADP⁺、およびヒドロキノンです。

用途 還元型NADの酵素的測定に役立ちます

別名 EC 1.6.99.3; シトクロムc還元酵素; タイプ1脱水素酵素; ペータ-NADH脱水素酵素二核酸; ジアフォラーゼ; ジヒドロコデヒドロゲナーゼI脱水素酵素; ジヒドロニコチンアミドアデニン二核酸脱水素酵素; ニリン酸ピリジンジアフォラーゼ; DPNHジアフォラーゼ; NADHジアフォラーゼ; NADH水素酵素; NADHオキシドレダクターゼ; NADH-メナジオンオキシドレダクターゼ; 還元ニリン酸ピリジンヌクレオチドジアフォラーゼ; ペータ-NADH脱水素酵素二核酸

製品情報

由来	バチルス・メガテリウム
外形	黄色の乾燥粉末
形態	フリーズドライパウダー
EC番号	EC 1.6.99.3
CAS登録番号	9079-67-8
活性	30-60 U/mg
pH安定性	6.0-9.0 (50°C, 10分)
最適pH	7.5-8.5
熱安定性	50°C以下で安定 (pH 8.0、10分)

保管・発送情報

保存方法 密閉容器に入れ、乾燥させ、光から保護し、-20°Cで保管してください。